

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 音と細胞に関する研究開発
2. 研究代表者： 中川 桂一（東京大学 大学院工学系研究科 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、未解明な点が多い、音と生物の構成単位である細胞の相互作用について、可視化技術により現象の理解をすすめ、音と細胞に関する医療アプリケーションの開発に挑む研究である。

フェーズ1では、実施過程で生じた課題についても克服することに意欲的に取り組み、音響波の観察・解析のための光学技術を開発した点、顕微鏡下で音響波を当てる技術を開発した点、干渉を使った超音波発生技術開発に挑戦した点など評価できる。

フェーズ2では、当初計画からターゲットを絞り込んで注力する予定であり、実現可能性が高いものと期待される。また、細胞骨格や細胞内オルガネラの解析、一分子制御技術などの基礎的技術開発などへの挑戦についても期待する。

以上